

頁	行	誤	正
14	下から5行目	測光観測	撮像観測
	下から5行目	生み出されてきている.	生み出されてきた.
	下から4行目	共同利用されており, 現在も現役で望遠鏡が使われている(図1. 12).	共同利用されてきたが, 2018年3月にハワイ観測所岡山分室となり共同利用が終了した. 現在も望遠鏡は使われている(図1. 12).
15	7行目	測光観測が開始された(図1. 13).	撮像観測が開始された(図1. 13). 2018年に京都大学が岡山天文台に3. 8mせいめい望遠鏡を建設した.
16	7行目	2019年より本観測を始める予定である.	2020年2月25日から本観測を開始した.
177	5~6行目	<a href="http://www.navcen.uscg.gov/">http://www.navcen.uscg.gov/</a>	<a href="https://www.navcen.uscg.gov/">https://www.navcen.uscg.gov/</a>
180	下から4行目	2003年にスペースシャトル「コロンビア号」の事故と, その後の2011年8月のスペースシャトルの運用終了により, 有人輸送手段はロシアのソユーズ宇宙船だけに頼ることになっている.	2003年のスペースシャトル「コロンビア号」の事故と, 2011年8月のスペースシャトルの運用終了により, 有人輸送は一時期ロシアのソユーズ宇宙船だけになっていたが, 2020年5月からは米国の民間会社が運用するドラゴン宇宙船も使われるようになった.
180~181	下から1行目~181頁2行目まで	物資だけの輸送であれば, 日本の宇宙ステーション補給機「こうのとり」の他に, ロシアのプログレス補給船と米国の民間会社が運用するシグナス宇宙船とドラゴン宇宙船が使えるが, 事故も発生しており安定的な物資の供給は日本の「こうのとり」が担っているのが実情である.	物資だけの輸送については, これまで日本の宇宙ステーション補給機「こうのとり」の他に, ロシアのプログレス補給船および米国の民間会社が運用するシグナス宇宙船とドラゴン宇宙船が使われてきたが, 「こうのとり」の運用は2020年8月に終了した.
182	10行目	<a href="http://www.jsass.or.jp/web/annai/content0252.html">http://www.jsass.or.jp/web/annai/content0252.html</a>	<a href="https://www.jsass.or.jp/society/214/">https://www.jsass.or.jp/society/214/</a>
184	6行目	<a href="http://www.unoosa.org/">http://www.unoosa.org/</a>	<a href="https://www.unoosa.org/">https://www.unoosa.org/</a>
	6~7行目	<a href="http://stage.tksc.jaxa.jp/spacelaw/">http://stage.tksc.jaxa.jp/spacelaw/</a>	<a href="https://stage.tksc.jaxa.jp/spacelaw/">https://stage.tksc.jaxa.jp/spacelaw/</a>
	12行目	<a href="http://www8.cao.go.jp/space/law/law.html">http://www8.cao.go.jp/space/law/law.html</a>	<a href="https://www8.cao.go.jp/space/law/law.html">https://www8.cao.go.jp/space/law/law.html</a>
269	下から3行目	<a href="http://moerenumapark.jp/">http://moerenumapark.jp/</a>	<a href="https://moerenumapark.jp/">https://moerenumapark.jp/</a>
索引-283	下から3行目	こうのとり 179, 180	こうのとり 179, 181
索引-284	14行目	磁気中性面電流 21	磁気中性面電流 22